

電通育英会主催「リーダー育英塾」のご案内
—2023年度第5期募集に向けて—

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 学長・教授

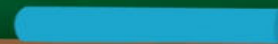
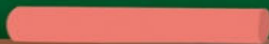
<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、2000年講師、2003年准教授、2014年教授を経て、2019年4月より現在に至る。京都大学博士（教育学）。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画は溝上が個人的に作成・提供するものです

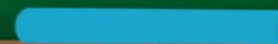
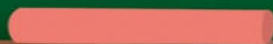


公益財団法人電通育英会主催「第5期リーダー育英塾」募集のご案内

詳細&申込は、以下のURLをご覧ください

https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/transmission/about_ikueizyuku/

- 8/12（土）～14（月）
- 会場：L stay&grow南砂町（東京都）（合宿形式）
- 目的：高等学校・大学で推進していく「次世代リーダー」の育成
- 参加資格：主に高校、大学教職員（短大、高専等も含む）、定員30名
- 参加費・宿泊費（無料） ※ただし現地までの交通費は各自で負担



大学生研究フォーラムからリーダー育英塾へ

- 2008年（第1回） 大学生の教育とキャリア形成の在り方を探る
- 2009年（第2回） 大学生の何が成長しているのか、その中身を考
える
- 2010年（第3回） 大学での勉強を、学生の成長につなげる
- 2011年（第4回） 現代大学生の学びとキャリアをデータと実践を
架橋して理解する
- 2012年（第5回） グローバルキャリアの時代に大学教育は何がで
きるか
- 2013年（第6回） 学生のうちに経験させたいことー大学生の今、
変わる企業
- 2014年（第7回） 活力ある日本の若者教育を目指して
- 2015年（第8回） 大学教育に必要なのは「プロジェクト」か「プ
ロジェクト学習」か
- 2016年（第9回） 経験で終わるな、メタに上がれ！ーわたしのメ
タラーニング宣言ー
- 2017年（第10回） 10年目を迎えた大学生研究フォーラム --
10yearsリフレクションー
「学校から仕事・社会へのトランジション」へとシフト

「リーダー育英塾」の開催 Since 2018~



次世代リーダーへのステップアップ：①
変化の時代の
キャリアビジョン



『IKUEI NEWS』
Vol.100
(2022年10月)



教育改革を進める
次世代リーダー育成の場

第4期 リーダー 育英塾 2022

監修



学校法人桐蔭学園 理事長 /
桐蔭横浜大学 教授
満上 慎一



立教大学
経営学部 教授
中原 淳

ファシリテーター



大東公立大学 准教授
畑野 快



立教大学 准教授
畑野 泰一



立教大学 助教
田中 聡



桐蔭横浜大学 教授
武田 佳子



東京学芸大学 准教授
曾本 洋子



専攻大学 教授
町支 大祐

リーダー育英塾とは？

高校・大学の教職員を対象として、2泊3日で開催される少人数制の研修プログラム。参加者たちが個々の教育現場で抱える課題と各自で考案した解決方法を持ち寄り、グループワークや講師からのアドバイスを通じて内容をブラッシュアップし、最終日にポスター発表を行います。リーダー育英塾が大切にすることは、発表した内容を各現場に持ち帰って「実行すること」。そして、その行動を支え合い、高い志を共有する「仲間を作ること」です。未来の教育現場を変える本気の取り組みが始まっています。

第4期 リーダー育英塾 Report

8月16日(火)～18日(木)に行われた第4期「リーダー育英塾」は、久しぶりの対面開催でした。多数の応募の中から事前課題を突破した36名が第4期生として、クロス・ウェーブ船橋(千葉県)で2泊3日の合宿に挑みました。

8/17 Tue
1st DAY

■オリエンテーション

電通育英会-中本幹一理事長(左)の挨拶で始まったリーダー育英塾。総合司会は畑野先生(右)が担当しました。



■トランジション・レクチャー



「教育のデジタル化と近代学校教育の命題」と「桐蔭学園における文武両道プロジェクト」の2つをテーマに、満上先生による講義が行われました。教育のデジタル化による学校教育への影響と課題、そして部活動の教育的意義の再考について解説がありました。

■外部講師による講演



昭和女子大学キャリアアカデミーで学院長を務める熊平美香先生による講演が行われました。テーマは「時代が求める自律型人材とは」。自律型人材を「自ら定めた目的を実現するために学び続ける人」と定義し、その育成のために必要な要素や方法について詳しく解説しました。

■分科会



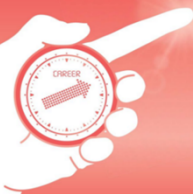
中原先生による「分科会の楽しみ方」の講義の後、グループワークが行われました。参加者が個々に持ち寄った課題をグループ内で共有し、ファシリテーターのアドバイスも交えて磨り下げていきました。

■懇親会



参加者たちは一旦課題を離れ、交流を楽しみました。万全な感染対策をした上ではありましたが、マスク越しでもその楽しさが伝わるほど、充実した交流になったようです。

次世代リーダーへのステップアップ：②
 変化の時代の
 キャリアビジョン



『IKUEI NEWS』
 Vol.100
 (2022年10月)

2nd DAY
 9/17 Wed

■フォローアップセッション



2日目は、1日目のフォローアップとして中原先生の講義からスタートしました。テーマは「見える化と対話による学校づくり」です。1日目に溝上先生が語った社会的背景などを振り返りつつ、学校で意識されにくい課題を「見える化」し、対話を促す必要性が語られました。

■振り返りセッション



■個人ワーク



引き続き、中原先生が講師として「見える化」と「対話」について詳しく解説していただきました。本セッションでは、グループでの対話実践を交えながら、その技法を身をもって学んでいきました。



翌日のポスターセッションに向けて、発表内容を完成させる個人ワークです。時にファシリテーターやチームからのアドバイスを頼りに、各自作業に没頭していました。

第3期生 フォローアップ・プログラム



■ファシリテーター



大阪大学 助教 大山 教子
 東京大学 助教 池田 めぐみ
 利根味法大学 専任講師 松井 晋作

新型コロナウイルス感染拡大のため、やむなくオンラインで開催された昨年の第3期リーダー育英塾。対面の機会が失われた3期生のために、今回は8月17日～18日の2日間、4期生と同じ会場で開催されたフォローアッププログラムが行われました。当日参加した3期生15名にとって、仲間との交流はもちろん、1年越しに自らの課題と向き合い、再び道を正す機会にもなったようです。

Last DAY
 9/18 Thu

■ポスターセッション

ポスターセッションでは、課題への具体的な取り組みだけでなく、この経験を活かして各現場に戻って最初に起こす行動目標も提示されました。



■修了証授与

修了証の授与は、参加者同士が表彰し合う「リーダー育英塾形式」。参加した36名全員が「リーダー育英塾」の第4期生として認定されました。



■記念撮影

修了証授与をもってプログラムは終了。解散となりましたが、仲間たちとのしばしの別れを惜しむように、会場の至る所で記念撮影が行われていました。



※新型コロナウイルス感染防止の観点からセミナー中はマスクを着用し、記念撮影時のみ外しています

ご応募お待ちしております！ (応募〆切 4/23 [日])